(1)

いての不安も膨むばかりだ

団体のメンバーが測定ボラ 会 (NRARP)」という 放射能汚染を考える住民の 立ち上げた「那須野が原の

定 価 1部144円(本体133円〒共206円) 1年分 〒共 5,150円 紙代のみ 3,600円 振替 00140-9-145275 本紙を購読で希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 - 時移転先 169-0072 東京都新宿区大久保 1-7-18

> URL http://uccj.org 崎 邊 長渡 哲 夫 編集主筆 義 印刷所 株式会社きかんし

電話 03 (3202) 0546、FAX03 (3207) 3918

《オイコスチャペル》 日本基督教団はじめ多くの教会の支援によって完成したチャペル(古民 家再利用)。9月15日に献堂式の予定。

必然是大学回览 アジア学院

荒川 朋子

学校である。「ひとといのち

という人間にとって最も本 のを共に生産し、共に食す

トの愛に基づき、公正且つ 行われ、「イエス・キリス

の持ち込みに限るなどの制 る計測は家庭菜園の農作物 行ってきた。市で行ってい

し、積極的にデータ収集を

計測するものには制限がな 限がある。一方で私たちの

計測時間も長く、計測

質的な活動を基盤にして共

村指導者を養成する小さな を迎える、開発途上国の農 アジア学院は創立41年目

キリスト

の愛に基づく世界構築のため

難とされる世界の農村地域

に輩出することを目的に事

たものは拒まず何でも測定 物はもとより、持ち込まれ な人材を、生活が非常に困

定所ではアジア学院の農産

きるためにー」という理念

有機農業で食べも

宗教、多言語の環境の中で

研修と生活は多文化、多

する世界を作ろう-共に生 を支える食べものを大切に

一同生活を送っている。

界を構築する」ために有用 平和で健全な環境を持つ世

する貴重な機会を与えられ の対応、特に放射能汚染へ 催)で、私は発題者として 催された「東日本大震災国 **ノジア学院の被害とその後** 今年3月に被災地仙台で開 大震災から

3年目に

当たる (日本基督教団主 年3月の東日本

継続が今後叶うのかどうか きか否か、1ヶ月後に迫っ もアジア学院の事業自体の 施すべきか否か、

それより ていた研修事業の開始を実 に例えられる。 避難するべ

は、放射能が見えるわけで とになってしまったのであ ア学院までの直線距離は、 ので、闇が迫ってくる恐怖 も臭いがするわけでもない 射能汚染の危険というの うな場所に私たちは住むこ 染の「ホットスポット」が にまたその頃に降った雨の る。この原発事故による放 市内にいくつも存在するよ 0㎞であるが、地形的 いわゆる放射能汚

等、どれにも明確な判断 できずに私たちはただ右往 状態の私たちにとってまさ があった。当時のパニック たために、具体的で説得力 では、数ヶ月のうちに非常 加した。最大で500人が 運動に発起人のひとりとし る「那須を希望の砦にする のや飲み物のデータが集計 参加したこのプロジェクト て協力し、生活する場所の 全て住民自身で測定するか 物、土等、気になるものを プロジェクト」という市民 た。私たちは藤村氏が率い 元住民の視点で書かれてい に多くの地点、また食べも つてないプロジェクトに参 に暗闇を照らす光であっ 食べ物、

クレルセンター の開 設

る。福島第一原発からアジ 電力福島第一原発の水素爆 が被害を受け、さらに東京 置する私たちのキャンパス 染の被害を受けたからであ 発が引き起こした放射能汚 がこの震災で震度6の揺れ に見舞われ建物のほとんど とだった。この解説文は分 とを記した11ページに亘る どう対処すべきかというこ かりやすいだけでなく、 た。事故から1週間後のこ 文書がメールで送られてき 博士・発明家)が近隣の住 のあった藤村靖之氏(工学 ついての解説と今私たちが そんな中、 えていった。

DRO(日本キリスト教協 2012年1月には、 を次々に実施した。そして の施肥、代替作物栽培等) 去、ハウス栽培、代替肥料 の除染対策(深耕、表土除 クレル/kg)を設け、農場 の37ベクレル/kg、米・パ 策室)から寄贈された放射 ン20ベクレル/㎏、水20ベ 性物質の独自基準(食べも ができた。食べものの放射 射能汚染対策を立てること の年の夏までには独自の放 能計測器(ドイツ、ベルト 議会エキュメニカル震災対 ルド社LB2045シン レーション・スペクトロ こうしてアジア学院はそ

のであるため被害は甚大 然の循環を破壊した。特に 完全に元に戻すことはこれ だ。この自然の循環を元に 間が生活する上で必要な自 間とお金がかかる。しかも は、自然の循環に則したも アジア学院が行う有機農業 戻すのには膨大な労力と時 いうことだ。 放射能被害は、私たち人 も減少した時期があった が、この夏は検体量が増加

聘され、 事業を継続するための方策 積極的に臨んでいる。 期)は30名が16カ国から招 273名を数える。今年(42 の卒業生は世界55カ国に1 業を続けている。これまで ね、那須で住み続けるため、 を元にさらに学習を積み重 私たちはその測定結果 現在様々な研修に

た住民の皆さんと一緒に考 を、プロジェクトに参加し 持ち込みがあった。 っているので、開設から2 後の結果の詳しい説明を行 年半で2千件以上の検体の

るということで、まだまだ でも採れる場所、時期、天 とだ。また同じ種類の食物 油断は許されないというと ら分かったことは、検体の みなければ分からない」と て値は変わるので、「測って ベクレル/kgを超えてい 約7%が政府基準の100 これまでの計測と分析か 使用した水や土によっ

故から3年半経って学院の ターに持ち込まれる検体数 畑で栽培される作物に含ま 関心も薄れ、ベクレルセン 時は住民の放射能汚染への も非常に高い値がでる。一 溜まった土などからも今で からは今でも驚くような数 林で採れる山菜、きのこ類、 れる放射性物質は微量にな からも不可能であろう。事 に木灰、針葉樹の葉、樋に いのししなどの野生動物等 が出ることがある。さら て行なうための準備活動 発ADR)への集団申し立 思っている。また東電に損 データの蓄積を行いたいと 会」に協力を始めたところ 賠償紛争解決センター(原 害賠償を求める原子力損害 「栃木県北ADRを考える 未来に役立てるために

かった。私たちは最低でも 10年間 (あと7年半) はこ たちが身近にいることが分 け注意して生活している人 のベクレルセンターを継続 し、まだまだ関心を持ち続



震災から3年、今年の田植えの後で

まだ問 題の只中に

である。

61

ができた。ベクレルセンタ

は、近隣の住民の方々と

センター」を開設すること 定所「アジア学院ベクレル メーター)を有する市民測

最初の環境保護者と言われ った田中正造の有名な言 足尾銅山鉱毒公害問題と戦 木県出身の政治家で日本で での発表の最後に、私は栃 東日本大震災国際会議 「真の文明は、 らさず、川を荒らさず、村 を破らず、人を殺さざるべ た山々と村々を実際に回っ 毎年足尾に足を運び、荒れ た。アジア学院の研修では し」を紹介させていただい

Щ てこの言葉を胸に刻もうと

ている。 中にいることを日々実感し る生きた言葉となった。 この言葉が以前とは違った 前の現実に対して訴えかけ しているのだが、震災後は 重みをもって、まさに目の 私たちはいまだ問題の只

(アジア学院副校長)

差別の問題に出会い、

考え、学び合う場

部落解放青年ゼミナール大集合!

-雄さん、佐智子さんと共に

と出会い、差別からの解放 青年たちが部落差別の課題 集まりました。青年ゼミは、 阪、東京から20名の仲間が 合!」が行われ、広島、大 早稲田奉仕園を会場に「部

8月2日まで、早稲田教会・

2014年7月3日から

企画されました。

2日目には埼玉県狭山市

洛解放青年ゼミナー

ル大集

狭山事件について学びまし 川佐智子さんにお会いし、 を訪ね、石川一雄さん・石

振り返りの中で語られた参

<u>い</u>。

証拠があるということをし

っかりと伝えていきたい」。

|そのことに希望を置きた そこに〈神の国〉がある。

強い部落差別があり、そう た。狭山事件の背景には根

とに帰見によって石川一雄

ように思います。

きました。各地でそれぞれ

にわたって毎年続けられて して、1998年から16年 について考え学び合う場と

> ワークで警察の調書どおり 出されました。フィールド さんは逮捕され冤罪が生み

に現場を歩いたときにも、

の青年ゼミを生きてきた参

点があることを知り、狭山 調書内容の多くに不可解な

加者がもう一度集まり、直

あることを実感しました。

間にある』という言葉を思 た『神の国はあなたがたの

なりました。

を分かち合う集まりになる

教

研究所所蔵の資

今期

宣教研究所委員会

7月25日、移転した教団 改訂宣 なされ、第3総会への「委 教基礎理論

がなされたが、同資料は整

く、その取り扱いが今後の 理できていない部分も多

判断した。

ら、暫くは着手できないと も一時移転していることか 強工事に伴い、教団事務局

東神大·教師検定問題年表

改訂に関し、研究員委嘱の

し送り事項として、①万博・

なお、次期委員会への申

③宣教研究所編「陪餐問題

- プ等)の具体的な研究。

群れとして着実なものとさ

みが、恵みにより召された

に関する資料ガイド」につ

今期は発行しないこととし

皧理論第二次草案」の作成 今期委員会が「改訂宣教基

に活動を集中させたため、

得る宣教の課題(例えば全 論第二次草案」から抽出し こと。②「改訂宣教基礎理

資料集」

の改訂等が挙げら

2014年6月3日~7

という問題提起もなされ

ことがあるのではないか、

活発な質疑や議論がなされ た。そうした講演を受けて

信徒祭司性、伝道協力グル

本キリスト教会館の耐震補 課題となること、また、日

また「宣研だより」も、

一ための推薦依頼を継続する

区謝儀保障・教区互助制度

いに支え合うために-各教 いての諸意見の整頓。④「互

祈って委員会を終了した。

る力に満たされるよう共に

いて行われた。

記念青少年総合センター 研修会が国立オリンピッ 団教誨師会の総会ならび 1日にかけて、日本基督

、鈴木啓之牧師による講演

30名が出席した。

かれており、教誨師9名中

一方、総会は2年毎に開

、シロアムキリスト教会 研修会は1日目夜に行わ

であった。

礼拝する喜びと伝道す

が集い、今期最後の委員会 案」を作成することに集中 事務局B会議室に委員全員 長より、今期の活動は、「改 初めに佐々木美知夫委員

それに費やしたとの確認が ほとんどの時間と労を 一すこととなった旨が報告さ た上で、全教団的協議へ移 を付け、冊子として配布し た形で教団総会議長の前文 の取り扱いが議され、「改訂 員会報告」を承認した。 会では、同草案についてそ にあたって」の部分を除い また、先の第6回常議員

信仰職制委員会

次期

し送り

事からは、2年 に亘る働きにつ 長崎哲夫総幹

きと課題につい 員会の今後の働 葉と共に、当委 いての労いの言 て希望が述べら その後、宣教 た。委員長が急病で欠席の 日本福音ルーテル東京教会 会議室で、第2日は近くの 日、第1日は大久保の教団 最後の委員会の議事を行っ 名の出席により、今総会期 の会議室を借りて行われ 制委員会が、8月4日~5

料について協議|された諮問はなかったた た。前回の委員会以降に出

第3総会期第5回信仰職 文における聖書や讃美歌の 続した。また式文の刊行を けて、「教憲」の学びを継 委員会からの申し送りを受 に、次の総会期の委員会へ 返っての評価と展望、 め、今総会期の活動を振り Ⅰ・Ⅱ)』の検討に着手し、式 目指して、『式文(試用版 今総会期は、前総会期の しては、特に4つの事項を

布することとした。なお今 0年12月) 以降の答申をま 釈に関する答申集』(201 際に配慮を求めることとし であったため、委員選任の 総会期は、委員全員が男性 た。さらに『教憲教規の解 とめた追録を冊子として頒 次の総会期の委員会に対

取り扱いについても検討し

ール」作成の課題を、継続 ること。(3戒規施行細則の 送られた「教憲のコメンタ 員会に求めていくこと。(4) けての検討を引き続き常議 は言えないため、改訂に向 もある讃美歌について、少 信徒の戒規の規定は十分と ことができないかを検討す なくとも、その研究や編集 ねること。 ②礼拝の大切な 申し送ることとした。 前総会期の委員会から申し 要素であり、信仰の表明で に信仰職制委員会が関わる て、前向きに議論を積み重 (1)式文の刊行を目指し とした。 い事柄として付記すること と、「式文を用いる礼拝」 となる「礼拝指針」を明 訂に先立ち、式文全体の核 することを、留意してほし 本文についても十分に検討 とし、式文で採用する聖書 訳が出版される時期を目処 と、刊行は、新しい聖書翻 の歴史や形式を踏まえるこ 規との対応を明確に示すこ にすること、、式文と教憲教 において、 して検討すること。 式文の文言の改 (東野尚志報

新たな〈証言者〉として、 石川さんの無実を証明する い起こさせるものだ。人と 人との間に光が射し込み、

ある。それはイエスが語っ 人との間〉と読ませる節が はなく『じんかん』、〈人と 間」を『にんげん』だけで した。「水平社宣言の一文 で語られた言葉も印象的で 気持ちを言葉にしてくれた 加者の声は、参加者全員の 『人間に光りあれ』の『人 参加者同士の分かち合い く、差別という不自由から によって歪められている人 ざすものです。差別や偏見 ら〈解放〉されることをめ は、差別している人も差別 共に担っていきたい。そん 間関係を〈水平〉にしてい されている人も共に差別か 〈解放〉されていく働きを 「部落解放」というテーマ

《日本基督教団教誨師会総会・研修会》

告、同年度の決算報告、教

誨師会会則変更、2014

び2013年度の事業報

議案は、2012年度及

キリストの福音が人生をやり直すに必要

を中心として話された。 やり直し道場」の取り組 下教会とNPO法人「人 鈴木師は、シロアムキリ

人生やり直し道場」は最

たちが必要とされている なく、出所した後にも人 新たに生き直すために、 受刑者に向き合うだけで

いた。また、教誨師とし

さらに理解されるような活

また、教誨活動が教団内で

動が必要であることが語ら

、人生をやり直すために

年度の予算案が話し合わ 15年度の活動計画案、同 2014年度ならびに20 の運営委員・監事選出の件、 年度ならびに2015年度

それぞれ可決された。

々のニーズがあるとのこ 札幌にも開設し多くの

リストの福音が必要だと

知之(東海)が新たに運営 部)、黒田道郎(四国)、鈴 治彦 (京都)、加藤幹夫 (中 た河合望(神奈川)と柳谷 祐 (西東京) と世良田静江 木眞(兵庫)が再任、深山 に伴い、これまで監事だっ (九州) が辞任した。 これ 運営委員については、入

藪朝祥 (九州)、岸本洋子 橋晃(東京)が辞任し、大 (大阪) が新たに選出され また監事については、土

め、会長・加藤幹夫、書記 会において役割分担を決 さらに第1回の運営委員

(柳谷知之報)

委員に選出された。

柳谷知之、会計・黒田道

伝道推進室主催·教師委員会後援

日本キリスト教協議会

高円寺

辞(代)萩生田明 就(主)萩生田明

辞(教)萩生田明

辞(教)外崎

孝

"

就(主)外崎 孝

就(代)筒井昌司

就(代)木ノ脇悦郎

辞(主)筒井信行 就(代)竹内款一

就(主)筒井信行

会し、その間北星学園高校

に務め、9年に隠退。

遺族は妻・松田芙美子さ

教

加藤武紀氏(無任所教師)

年北見北斗伝道所 (当時)

に赴任し、東札幌教会を牧

志社大学大学院を卒業。同京都府に生まれる。57年同

酒井

(隠退教師)

遺族は妻・山倉廸子さん。

寸

崩息

美女子高等学校に01年まで

遺族は妻・加藤和子さん。

東京都に生まれる。56年東

三木茂生氏

14年7月30日逝去、86歳。

京神学大学大学院を卒業。

(隠退教師)

山総曲輪、富山二番町、和同年岡崎教会に赴任し、富

同年より済美保育専門学校

(現、岐阜済美学院)、済

孫子教会を牧会し、

尿神学大学大学院を卒業。

鳥取県に生まれる。66年東

12年10月5日逝去、72歳。

山倉芳治氏(隠退教師)

の伝統から菅原力牧師(弓

紹介してもらった。

(赤羽)、組合教会(会衆派)

を会場にして開催された。 員会後援の「第5回夏期研 参加者は26名。 スタッフを 修会(合同開催第8回Cコ 宮め総勢4名であった。 今回は主題を「信徒訓練 スの会)」が東京神学大学

> スの伝統から大友英樹牧師 づけることから、ホーリネ 伝統も大いに役員会を特色

この主題を巡って、教憲

之牧師(西宮)に「教憲教 り方を学ぶために、岡本知 教規から役員会の働きと在

新

の中で危機に直面し易い役 いけばよいかを学ぶもので 員会をどのように形成して 役員会形成」とし、牧会 れぞれ講演してもらった。 ら藤掛順一牧師(横浜指 路)、メソジストの伝統から 町本郷)、長老教会の伝統か 長山信夫牧師(銀座)にそ

教派の伝統から現状を理解 ィとして3教会の役員会の するときの示唆を与えられ 参加者が牧会する教会を

旧 できた。

実際の様子が報告され、模 擬役員会も行ってみて好評 牧会夜話では、内藤留幸 養いを受けた。

成」と題しての講演をして 規を土台とした役員会形

もらった。また、旧教派の

だった。

を振り返ってもらい、役員 課題を見つけて来た歩みを 会と共に歩み、共に教会の 隠退教師に自身の牧会生活 最終日には、「教会役員ハ 気が与えられたとの感想が いる中で大きな励ましと勇 際に苦悩する状況を抱えて めて気づかされたことや実 の牧師としての未熟さに改

を共に思い浮かべることが が教会を支配している情景 の姿を紹介してもらい、神 から役員に励まされる牧師 本史郎教師(北陸学院長) ンドブック」を書かれた楠 の多さであったことは、参 加者の関心が高いことをう かがい知ることができると 研修会の中で葬儀をテーマ にした第3回に次ぐ出席者 また、これまでの5回の

師の説教を通して御言葉の小島誠志教師、大隅啓三教 参加者の中からは、自分

あった。

(宮本義弘報)

また、朝夕に礼拝を持ち、

年中川教会に赴任し、02年 志社大学大学院を卒業。同 まで千歳栄光教会を牧会し し、14年に隠退。 し、世田谷平安教会を牧会 | 師を務め、94年に隠退。

遺族は妻・西山恵美さん。

大阪府に生まれる。77年日 **严雄二氏** 14年5月27日逝去、69歳。 (隠退教師)

14年6月20日逝去、90歳。

賀川北町、軽井沢高原、我 兵庫県に生まれる。63年青 74年本庄教会に赴任し、須 94 年 に 本聖書学校を卒業。同年洗 浦、鴨東、八尾東教会を歴 足教会に赴任し、長崎飽之 遺族は妻・西尾恵子さん。

山学院大学神学部を卒業。

遺族は妻・酒井智子さん。 (無任所教師) (隠退教師)

京都市に生まれる。55年同 14年6月30日逝去、84歳。 業。同年滝野川教会に赴任 東京神学大学大学院を卒 神奈川県に生まれる。72年 14年7月16日逝去、74歳。

川﨑

愛

(2014・5・5受允)

(2014・6・28受允)

にじのいえ信愛荘

宮城学院

就(教)嶋田順好

土佐福音

就 辞

田島和徳

建議、

信徒伝道者異動

補教師登録

(3)

07年10月24日逝去、80歳。

まで横浜中田教会を牧会 97年隠退。98年復帰後04年 歌山、愛隣教会を牧会し、

> 遺族は息・三木啓道さん。 岡村松雄氏 (隠退教師)

を牧会し、東京神学大学事 幡、鴨島兄弟、小松川教会 松伝道所に赴任し、近江八 長野県に生まれる。36年松 の台北国際日語教会で宣教 務長を経て、85年から台湾 本商業高校を卒業。 14年7月9日逝去、95歳 66 年成 学校を卒業。49年大森めぐ 牧会し、隠退。 み教会に赴任し、00年まで 校、3年ハートフォード神 ンドーバーニュートン神学 東京都に生まれる。51年ア 14年7月25日逝去、9歳

遺族は息・望月太郎さん。

西大井 川崎境町

我孫子

宇田慧吾、波多野保夫、 有岡史季、西川鉄也 2014.5.27受允

青山学院大学

報



3日間にわたり集中して学ぶ

辞(代)西嶋佳弘 就(主)老田

辞(担)菅野百合子

就(代)秋山 徹

大阪聖和

辞(主)向井希夫

信

西那須野

辞(主)菅野勝之

辞(兼主)老田

信

辞(主)老田

信

東洋英和女学院 松江古志原就(主)川﨑 松山城南高校 就(代)藤原 就(担)有岡史季 就(担)相澤弘典 辞(教)相澤弘典 就(担)西川鉄也 仰 愛 麻生統一、秋吉隆雄 中条 声中 將、金澤 渡邊英俊、櫻井義也、 **倉橋** 崇、田中英一、 ノン山本・クラウディア 教師隠退

稔

仙台市民 上総大原 大森めぐみ 解(主)川上直哉 辞(担)倉橋 就(代)西間木順 就(教)深町正信 崇

甲陽園 苫小牧弥生辞(主)矢﨑和彦 相模原南 福岡城東橋就(主)矢﨑和彦 就(担)土井栄鯉子 就(代) 在藤幹雄 就(担)洪 辞(主)清水窕子 就(代)辻中明子 伊杓

辞(教)山北宣久 就(担)永田哲郎 就(担)笹野信治 就(担)相見宗郎 辞(担)相見宗郎 就(代)一宮秀禎 北大阪真愛 拝島平安 **19**-000 姫路栄光(第二種) 熊取(伝道所より) 教会加入 伝道所廃止 0982 姫路市岡田3 第二種教会設立 昭島市緑町4-27-21 伝道所所在地変更

横浜中田

安田 教師退任 第一種教会建設

岩村信二氏(隠退教師)

遺族は妻・岡村スミ子さ

代官山、串木野、尾鷲 教会合併 教会種別変更 (第一種から第二種へ)

佐渡、相川(佐渡教会存続)

お申し込みいただいた後に必要手続についてのお 目7番18号 知らせを郵送します。 1 6 9 | 申 込

公

辞(主)高橋

勤

真駒内 辞(担)田中真希子

神戸イエス団 就(担)ジュ

就(代)中川憲次 就(代)森

就(主)波多野保夫

山形六日町辞(代)北垣俊一

就(担)宇田慧吾 就(主)向井希夫

西伯法勝寺辞(主)麻生統一

第 39 回 日本基督教団総会開催について

会 ますので、ここに公告します。 第39回日本基督教団総会を左のとおり開催いたし 期 3日間 2014年10月28日 (火) 午後1時30分~30日 (木) 午後3時

ホテルメトロポリタン

東京都豊島区池袋一丁目6番1号

年8月1日 日本基督教団総会議長 石橋秀雄

ます。なお、信徒の方は所属教会牧師の推薦状が 本教団の教師および現住陪餐会員たる信徒に限り 必要です。 **手続きをしてください。** 傍聴希望者は左の要領に従って 傍聴資格

参

加

先 費 0072 東京都新宿区大久保一丁 5千円(会場費2千円、 日本基督教団事務局総務部 10月20日(月)

切

請願の締切は10月7日 (火)になります。 なお、当日申込みは認めませんので、予めお申し

教会の再建・補修、地域の復興・支援に向 けての具体的な取り組みを日本基督教団とし て支援していくため、祈りと共に**「東日本大** 震災救援募金」にご協力を下さいますよう、 お願い申し上げます。

共に祈り、支えよう!

Let us pray for and support people and the Church together!

「東日本大震災救援募金のお願い」

教団救援対策本部長 石橋秀雄

目標額 10億円(国内のみ) 2011年7月1日~ 2015年3月31日

00110 - 6 - 639331振替番号 加入者名 日本基督教団東日本大震災救援募金 上: セントジョージ教会に

て、礼拝中の礼拝堂。

:松本章宏•正子夫妻。

特に無牧の日本語教会を

仕をさせてい 回って説教奉 受け、最後は教団の牧師になりま 派で救われ、途中聖霊派の影響も の後、高校時代にカチカチの福音 った小学校は6校を数えます。そ

父が転勤族だったため、私が通

長官に直接手渡し、WCC

和を愛する国としての日本 国のみならず全世界で、平 9条について、東アジア諸 解釈について」では憲法第

条に基づく非軍事的貢献が の外交的資産であり、第9

高く評価されていることを

て」の2声明を菅義偉官房 恵法第9条再解釈につい

教

振り返ると、神様は最初から私を

!めに準備しておられたことが分

せていただきました。

の日本人伝道に携わりました。今

んだ時には、ソウルとミシガン

た。 韓国とアメリカの神学校で

へと召されました。

妻と

宣教師からの声

緒に網を引き上げる 松本章宏

(シンガポール日本語キリスト教会牧師)

師として就任しました。

式な招聘を受け、専任牧

重要性に目が開かれてい けるディアスポラ宣教の ら、徐々にこの時代にお 語集会のコーディネータ もさせていただきなが スラバヤやバリの日本

た第一回アジア日本語教会ファミ ③アジアの日本語教会のネットワ 牧会、②帰国者のフォローアップ、 れた使命は、①海外日本語教会の きました。そして、自分に与えら リーキャンプでは事務局を担当さ なりました。 ーク作りであると意識するように 2011年2月にバリで開催し

うど前の年に次男が留学したた 年近くの働きを終えました。ちょ 師をジャカルタに招聘し、私の7 2013年3月に新たな専任牧 の生活に戻っていました 称して、約1年間、中東 め、妻の正子と二人だけ 巡回伝道をすることにし ので、この時とばかりに ヨーロッパ・アジアの した。「渡り鳥夫婦」と が洗礼を受け、19名が入会されま 3月から今年6月までの間に8名 そのような働きが実を結び、昨年 生会も始めました。シンガポール 企画しました。受け皿となる中高 ライトというクリスチャンロック ようにどこかで行われています が大好きです。私以外にも担当し たちの教会は中高生が極端に少な てくださる方がいるので、毎日の ハンドを招き、コンサート伝道を に住む日本人はバイブルスタディ ので、7月に日本からナイト

찒議な方法で私たちを東南アジア

札幌で牧会していた時、主は不

ちのビジョンです(ルカ5章7 語教会の支援も積極的に行って行 日本の教会と手をつないで、一緒 きたいと願っています。アジアと これからはアジアの無牧の日本

た。途中3ヶ ただきまし

ール日本語 、シンガ

ジャカルタ日本語キリス ラハムのごとく行き先を りましたが、その後、正 ちがたどり着いたのはジ 2人の息子を連れ、アブ ャカルタでした。 無牧の いするという約束で始ま 教会を2ヶ月間お手伝 は宣教の灯火を守り続けてくださ たが、その後、正式な招聘を受け のお手伝いをさせていただきまし すが、この間専任牧師がいたのは て昨年3月に就任しました。 いました。シンガポールには3万 、以上の日本人が住み、 今も増え この教会は来年40周年を迎えま ずか8年ほどです。

しかし、

って、日本人に伝道しやすい環境 なら、まさに「好漁場」。シンガポ 続けています。この地をたとえる 拝を企画すると2百名前後の方々 拝ですが、子どもと一緒の特別礼 ます。 普段は70名ほどの日本語礼 教会の礼拝堂は3百数十人が座れ てくださっているセントジョージ が整っています。 私たちに40年近く施設を提供し 人クリスチャンの愛と証によ

対して10名近いボランティア教師 が丁寧に教えてくださいます。 を始めましたが、30数名の生徒に 人主婦を対象とした無料英語教室 この教会の提案で今年から日本 た。ジュネーブの本部は、 幹事の訪日を決定した。 ころを伝えることにあっ 代表して、2声明の語ると 会、5億人のキリスト者を に連なる140ヶ国の教

務取扱、野口陽一·庭野平 **東太WCC中央委員、** CCアジア地区議長、西原 博子前NCC総幹事代行事 **誠教団世界宣教幹事、上田** たのは、チャン・サンW 自相官邸を8月4日訪問

当時の地区青年会では、年に

は、極めて有意義であった。 目が日本政府に向けられて と共に官房長官に直接届け られ、世界のキリスト者の が、世界のキリスト者の声 いることを伝えられたこと

 ${f W}$ \mathbf{C} C 声 明

日本政

府 に

月にWCC中央委員会で採 院により、首相官邸訪問を 択された「核から解放され 除きすべての訪日スケジュ 訪問する予定であったが、 間の予定で日本各地を公式 **|世界に向けて」、**「日本国 -ヴェイト総幹事の緊急入 一郎訪問の目的は、今年7 ルが延期となった。首相 オラフ・トヴェイトWC 兵器は真の平和とは全く相 界」の声明については、 た。「核から解放された世 和財団専務理事の5名であ えた。「日本国憲法第9条再 原子力発電所は段階的に廃 容れないものであること、 しつつwccからのメッセ ン議長は約15分、通訳を介 止するべきであることを伝 ージを菅官房長官に伝え

えることの重要性を考慮 このタイミングで声明を伝 地区議長とキム・ドンソン こ、チャン・サン・アジア 共有しつつ、密接にサポー らも日本の教会と諸課題を 灯す灯台の役割を果たす存 日本の教会は、少数者であ 伝えた。 在であり、WCCはこれか トするつもりであることを っても、日本に光と希望を 更にチャン・サン議長は

れまでの政府見解と変わる の時間は予定の倍の20分で ものではなかったが、会見 菅官房長官の応答は、

日本のキリスト者の声

の移転だった。 て最初の大仕事は、教団事務局 本年4月、総務幹事に就任

来た。膨大な資料、紙文化にど

のでは」という思いがある。北 頼し、教区に育成を任せて来た

村慈郎牧師問題にも、ずっと関

今後の検討テー

で、大半の文書は会館に置いて

教会の一室を借りて行うことに 長会議など大型会議は、近隣の 室だけで、常議員会、財務委員 狭となった。会議室は小さな2 り、以前に比べ6割の面積で手 までの3フロアが1フロアとな 7月上旬、移転したが、これ

く」ことで応えようとしている。

「何よりも各個教会が元気にな

い」と、道家総務幹事は心に決

意味をもう一度深めて行きた

めている。

家総務幹事は 道する教団」

、「内実を整えて行

はいう。 も顔を見合わせ、教団が一つに 生まれた」と道家紀一総務幹事 なっているという新たな認識が

要最低限の資料を持参しただけ 年ぶりの引っ越しだったが、「必 会館に事務局を移して以来、 1970年、日本キリスト教

マになる」。 う対処するか

石橋秀雄教団総会議長の「伝

たのは、「教団の信仰告白と教憲 わって来た。ここで痛切に感じ

教規を丁寧に守ること」だった。

教団が合同教会であるという

との掛け声に、道

だが、「3局70人の職員がいつ せている教団の底力を、いろい 願っている。 ろな面で発揮して行きたい」と ること。東日本大震災募金で見

受けした。以前、他の用件でお

新総務幹事は、メモ魔とお見

尋ねしたところ、立ち所に手帳

から詳細な答えが返って来た。

ずっと教師委員会に関わって来、09年教団幹事になって以来、 たので、教師問題に深い関心が ある。「教団は て来たのか。 数師を本当に立て 神学校に養成を依

川からしだね伝道所の兼務主任

会した井草教会を辞任して、立 総務幹事就任に伴い、17年間牧

道家 -さん 紀-

総務幹事に就任

1960 年名古屋市生まれ。 大大学院卒。小松島、井草教会を 牧し、2014年総務幹事。

市)から百周年記念誌の原稿を依 頼された。私自身はその隣の横手 青年会の交わりのことを書いた。 年程前のとても盛んであった地区 教会の出身であるが、喜んで、 この度、秋南教会(秋田県横手 た。私にとって教会は、自分が所 成したいとのビジョンを与えられ て、将来、このような交わりを形 を受け、その青年会の交わりによ って献身の志を強められた。そし

つ教会

合った。求道者であった私などは、 と、仕事のことなどを熱心に話 いた。皆、夜遅くまで、信仰のこ 度、泊まりがけで修養会をもって

なぁ…」と思ったほどであった。 よくこれだけ話しができるものだ 「この人たちはお酒も飲まないで

その後私は、礼拝において召命

てこその教会であった。 のような近隣の諸教会と共にあっ も伝道協力態勢 力がなされている。教区において 全国においてさまざまな伝道協 構築のための工夫 ろうか。共に立つ教会に仕え、教

団全体の伝道の働きに仕えて行き

(教団書記 雲然俊美)

属している教会だけではなく、そ と努力がなされている。その土台 リストの体なる教会(全体教会) にあることは、日本基督教団がキ 言えば、教会は他の教会と共に立 であるということであり、私流に

労苦を担い合い、協力し合ってこ 会として共に恵みを分かち合い、 そ、キリストの体なのではないだ

支え合い、協力し合うことは大切 つ存在であるということである。 だが、教団という全体教会の一教 教会が必要に応じ、力に応じて